

## 2023年度「応用ゼミナール」ミニシラバス(国際観光学科)

担当者名	石川 桂
授業のテーマ	ホテルビジネス入門
授業の内容	ホテル業界は、コロナ禍の逆風から WITH コロナの時代が変わる中、様々な工夫や発想により新たなビジネスモデルが生まれるなど力強く対応しています。こうした現状や今後の課題について、グループで事例研究を行い、課題に対しディスカッションし、企画提案や個別ホテル研究成果をプレゼンするなどグループワークを行います。また、ホテル見学会を行い、実際の施設を肌で感じ、ホテルマン達の生の声を聞くなど臨場感のある活動も実施します。
サブテキストなど	必要に応じ指示します。
お勧め対象	ホテル業などに興味がある人、進路の選択肢にホテルを考えている人

担当者名	清水 麻帆
授業のテーマ	文化資源を活かした地域創生を学ぼう! ～ポップカルチャーから世界遺産まで～
授業の内容	文化資源を活用した観光振興によって、地域の社会や経済をどのように持続的に発展していくことができるでしょうか。授業では、こうしたテーマに関する専門的な知識をディスカッションやディベートを通して皆で深めていきます。前半は、ディベートを通じて、文化遺産や聖地巡礼などによる観光振興と持続可能な地域の発展に関する知見を深めます。後半は、実際に企業の選考過程で出題された観光に関するテーマを取り上げて、グループディスカッションを実践し、スキルを習得します。
サブテキストなど	適宜、資料やプリント等は授業内で配布します。
お勧め対象	文化や地域創生・持続可能な発展に関心のある人、ディベートやディスカッションの技術を身につけたい人にお勧めです。

担当者名	菅原 周一
授業のテーマ	企業・業界を知ろう
授業の内容	企業が公表している各種情報(決算短信、パンフレット等)やフィールドワーク等で得られた情報をもとに、企業・業界の実態を調査します。対象企業は観光関連企業(航空、ホテル、旅行、ブライダル企業等)に加えて、将来、成長が期待できる内外の企業を含め、できるだけ広い範囲をカバーします。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況にも依りますが、企業・業界の実態を知るために、空港やホテル等の見学も行う予定です。
サブテキストなど	業界研究、企業研究に必要な資料を必要に応じて配布します。
お勧め対象	将来の進路で悩んでいる人、観光関連企業だけでなく、いろいろな企業の実態を知りたい人にお勧めします。

担当者名	種村 聡子
授業のテーマ	ホスピタリティ・マネジメント入門
授業の内容	ホスピタリティ・ビジネスの具体的事例から、サービス提供や接客に必要なことは何かを考えます。ロボットによる接客が選ばれる一方で、ホスピタリティ・マインド溢れる接客を求める客もいます。従業員の管理やホスピタリティ・マインドの醸成についてディスカッションをします。授業では、提示する文献リストから各人が選んだ文献の内容をまとめ、発表をします。また、ホスピタリティ産業や接客担当者が抱える問題をテーマにディベートを試みます。
サブテキストなど	文献は、教員が準備します。井上真一(2019)『Peach のやりくり』東洋経済新報社、中沢康彦(2009)『星野リゾートの事件簿』日経 BP などの書籍。その他、必要に応じて指示します。
お勧め対象	将来、接客業や観光関連産業に就きたいと考えている学生。 サービスやホスピタリティに興味を持っている学生。

担当者名	<b>B ※2023 年度 4 月着任</b>
授業のテーマ	観光社会学を専門とする教員が担当します。 観光社会学に関するテーマを題材に、基礎的なアカデミック・スキル(レポート作成、リサーチ、プレゼンテーション)、および、ディベート (and/or) ディスカッションのスキルの向上を目指します。

担当者名	<b>C ※2023 年度 4 月着任</b>
授業のテーマ	旅行業、経営、マーケティングを専門とする教員が担当します。 旅行業、経営、マーケティングに関するテーマを題材に、基礎的なアカデミック・スキル(レポート作成、リサーチ、プレゼンテーション)、および、ディベート (and/or) ディスカッションのスキルの向上を目指します。